東大阪

発行所
株式会社 東大阪新聞社
第6988号
〒577-0802
東大阪市小阪本町 1-1-7
エフエスビル２Ｆ
TEL 06-6720-4601
FAX 06-6720-4603

八尾柏原支社
〒581-0013
八尾市山本町南 6-2-29
TEL 072-926-5134
FAX 072-921-6893

東大阪・八尾
柏原の地域紙
購読ご希望の方はお気軽にお電話下さい

**緊急事態宣言発令**　新型コロナウイルス感染拡大に歯止め

# 八尾市内の団体、企業がマスク寄贈

## 八尾市女性団体連合会／八尾市消費問題研究会／有限会社大一創芸／エード株式会社

緊急事態宣言が4月7日に発令された。新型コロナウイルス感染拡大に歯止めを掛ける安倍晋三首相の苦渋の決断だ。対象地域は、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府、兵庫県、福岡県の7都道府県。宣言期間は5月6日まで。インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言は初めて。

マスク作り方マニュアルを渡す角田禮子会長（左）

布マスクを渡す大山誠社長（右）

不織布マスクを渡す谷頭善勝社長（右）

対象地域の感染者数・死者数は次の通り（4月7日午後9時半現在）。東京都（1195人・4人）、兵庫県（229人・12人）、福岡県（199人・1人）。

ロックダウン（都市封鎖）を行うものではなく、電車やバスなどの交通機関は運行される。

緊急事態宣言を受け、大阪府は府民への要請内容を決定した。通勤や通院、生活必需品の買い出しなど生活維持に必要な行動を除き、あらゆる外出の自粛を要請。幼稚園・小中高校・特別支援学校・大学・学習塾・劇場・映画館・運動施設・カラオケ店・パチンコ店・バーなどに対して休止要請の検討をしている。一方、医療施設・食料品店・銀行・工場・飲食店・保育所・高齢者施設・障害者施設などは事業の継続が求められる。

アリオ八尾は、4月8日から食料品以外のテナントは閉まった。スーパーやコンビニは空いているので、買いだめの必要はない。

新型コロナウイルスによる肺炎の治療薬の研究が進められているが、急を要するので、既にある薬の検証が世界中で行われている。日本では新型インフルエンザ薬アビガン（一般名＝ファビピラビル）が決定。購入費として139億円が計上された。しかし、この薬は催奇形性の危険がある。マスク2万枚を4月2日に八尾市役所に届けた。

神経性胃炎薬剤サリドマイドによって数千人の奇形児を産み出した例もあるので、服用には十分な注意が必要だ。

大村智北里大学特別栄誉教授（ノーベル医学・生理学賞受賞者）の発見した放線菌から開発された「イベルメクチン」が、新型コロナウイルスを抑制するという発表が4月4日にあり、注目されている。

薬もさることながら、マスクの不足が続いている。

3月23日、八尾市女性団体連合会・八尾市消費問題研究会（角田禮子会長）が、身近な材料で作成できるマスクの作り方マニュアルと手づくりマスクの見本150枚を八尾市教育委員会（中山晶子教育長）に寄贈した。子どもたちが自助努力で乗り越える力を持つたくましい消費者に育って欲しいとの思いから同会の会員らが考案した。

また、八尾市内の企業が八尾市に布マスクを寄贈した。有限会社大一創芸（大山誠社長、八尾市宮町4-3-30）が布マスク2千枚を、エード株式会社（谷頭善勝社長、八尾市安中町5-10-32）が不織布マスク2万枚を4月2日に八尾市役所に届けた。

---

風を読む⑯

# 2020年 世界の動き

大阪商業大学総合経営学部教授
経済学博士　中津孝司

## コロナ・ショックの教訓

乱気流に世界経済が突如として巻き込まれた。パイロットは首尾良く機体を立て直し、正常な軌道に乗せることができるか。パイロットの手腕が試されている。

新型コロナウイルスの拡散・蔓延と都市封鎖が原因でサプライチェーン（部品供給網）は寸断。ヒト、モノ、カネの動きは停止に追い込まれた。発火点は中国・武漢。この企業城下町の経済活動が完全停止したことから、一気に不透明感は広まった。

当初、国際金融市場の反応は鈍かった。新型肺炎の悪影響は一過性で、市場への影響は軽微、限定的だと受け止められた。だが、ウイルスが世界中に拡散するにつれて、韓国、イラン、イタリアなど都市封鎖の範囲も徐々に拡大していった。世界は非常事態モード一色に染まっていく。

市場参加者には医療・疫学分野の専門家はいない。「分からないものは分からない」。不気味な病気がいつ収束するのか、先は見えない。この不安感が金融市場に充満していく。不安が不安を呼び、市場はパニック状態に陥る。

世界の基軸通貨は米ドル。米金融当局による利下げ観測も相まって、米ドルは売り込まれ、安全資産とされる日本円や債券、それに金（ゴールド）にマネーが集中する。円高は直線的に日本株安を誘発する。

中国発の経済動乱は日本を含むアジア市場を経て、欧州、米国を襲っていった。マネーはリスク資産から一斉に引き揚げられ、安全資産へと逃避、歴史的な世界同時株安の様相を呈した。

平成バブル崩壊、阪神淡路大震災、ITバブル崩壊、リーマン・ショック（世界金融危機）、東日本大震災と経営の現場はさまざまな試練を経験してきた。そして、眼前に横たわるコロナ・ショック。

気候変動などによってこの先もまた奇病は多発するだろう。日本にとっての有事とは戦争ではなく、奇病のパンデミック（世界的な大流行）。特定国の食習慣を是正することは難しく、食習慣と気候変動とが共鳴して、次の奇病は必ずや発生する。

経済・金融危機後には必ず財政・金融対策が打ち出されてきた。しかし、世界各国の財政余力は乏しい。日本銀行が胸を張る異次元金融緩和策の賞味期限は既に切れている。危機克服の打つ手は限られてきた。そもそもマネーを還流させても、ウイルスは消滅しない。

コロナ・ショックの教訓は明らかである。日本経済はチャイナマネーに依存し過ぎた。猛省すべきだ。重要視すべきは外国人ではなく、日本人消費者。日本国民は今や外国人が肩で風を切って天下の往来を闊歩する姿に辟易している。

パイロットの腕前、すなわちわれわれ独自の処方箋のみが生き残れる手段となった。副パイロットの席にはぜひ、医療専門家を座らせたい。

---

**サンコー物産株式会社**

# 自分史「母の恩おくり」上梓

## 細川三郎会長

細川三郎会長

B6判 252ページ
上製本、非売本

サンコー物産株式会社（大阪市西区南堀江4-33-29）の細川三郎会長（83）が自分史「母の恩おくり」をドニエプル出版から上梓した。母ハツミさんの25回忌法要に合わせての出版。

昭和12年に広島県高田郡三田村で生を享けた細川会長。母の教え「うそをつくな。弱い者いじめをするな。人のためになる良いことをする」に従い、真っ直ぐに80年間歩んできた。誕生から上阪、創業・発展、社会貢献、半学半教実践塾の会設立まで一貫して感謝の心で貫かれている。同会の理念は、「半学半教＝ともに学び、共に教え合う」「挨拶＝人より先に幸せの第一歩」「お掃除＝心を磨き、場を磨く」。

本書には、人生において大切な多くの気づきが散りばめられている。最後の頁を閉じたとき、背中に太い心棒が通された気持ちになる。

---

**お知らせ**

◆4月1日号1面に掲載の東大阪読書友の会公開講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となり、5月19日（火）開催予定です。

◆4月1日号2面に掲載の経営者モーニングセミナーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

---

**晴耕雨読**

# 良心に賭ける　緊急事態宣言

休業や自粛でまちの風景が変わった。4月8日午前0時、7都府県（東京・神奈川・埼玉・千葉・大阪・兵庫・福岡）を対象に5月6日までの1カ月、緊急事態宣言が発令された。いつ宣言なのかとイライラ、モヤモヤしていたが一歩前進した。愛知県や京都府は指定地域にと政府に要望したのは当然だ。とにかく感染拡大を防ぐことが最優先である。同日0時（日本時間午前1時）、武漢市の封鎖解除が宣言された。不安と不信を覚える。

「密集・密着・密室」（小池百合子東京都知事）は分かりよい。安倍晋三首相は「人と人との接触機会を極力8割削減」と協力を訴え、吉村洋文大阪府知事は「とにかく家にいて」と危機感をあらわに要請した。

我慢を強いられるなか、公共心や良心の劣化拡大は防ぎたい。公共交通機関は通常通りのため移動は人任せだ。指定地域でない歓楽地へ向かう。遠距離トラックの運転手や宅配便の配達員は危険だと「コロナいじめ」「コロナ差別」に。「コロナ疎開」「コロナ出産」などは自分ファーストでしかない。患者を増やして限りある医療従事者を犠牲にしてはならない。それぞれの良心に賭けるしかない。個人の価値観は様々だが、人は生まれながらにして持っている良い心、つまり「良心」が問われているのだ。

自己規制がなければ最悪の状況を甘受せねばならない。法的拘束力をもち憲法に新設される「緊急事態条項」だ。

高嶋哲夫著「首都感染」（講談社文庫）は10年前に書かれた作品である。東京に雲南省発致死率60％の強毒インフルエンザウイルスを持ち帰った。「感染者の移動を禁止する」と東京封鎖を決断する総理。今ある現実が10年前に活写されている。良心に従って耐え忍ぶとしよう。

2020・4・15

---

**町工場を訪ねて⑫**

# 創業127年、大型部品の機械加工に特化

## 前田機械株式会社

前田博社長

前田機械株式会社は創業127年の会社だ。明治26年、大阪市西区本田の地に初代の前田竹蔵さんが創業、ボイラーの製缶などを生業としていた。

時を経て昭和12年、2代目の前田秀作さんはボイラー製缶の他に、製紙機械・鉱山機械の製造販売に精を出した。やがて第二次世界大戦が勃発、戦後の混乱期を経て昭和21年に砂糖製造機・ゴム製造機・ロール機の製造販売を手がけて事業の再出発を図った。

昭和32年、前田機械株式会社に改組創業。大阪市西区九条南に本社ビル・本社工場を建設、前田隆一郎さんが3代目社長に就任した。

昭和40年代に入り、大型部品加工に対応する工作機械の設備を増強している。平成元年に前田博さんが4代目社長に就任、この年、門型プラノミラー、大型フライス盤を導入して、増加する部品加工の注文に対応する態勢を整備している。

平成12年、市岡工場を建て替えて新本社工場を完成しており、東芝機械製の横中ぐり盤3台（85㎜・110㎜・130㎜）、横中ぐりマシニングセンタ他の工作機械が整然とレイアウトされている。平成28年には大隈鉄工所製の門型マシニングセンタ（門幅1650㎜、テーブルストローク3000㎜）を導入して加工能力の増強を図っている。

様々な機械類を製作してきた技術力と、機械加工の歴史の中で培ってきた加工精度を追い求める姿勢は一朝一夕のものではない。

現在は様々な機械メーカーの部品機械加工、特殊な部品加工、加工精度の厳しい製品、難削材（チタン・焼入れ鋼・ステンレス）等の加工にも積極的に取り組んでいる。

社員は11人、そのうち職人が7人、平均年齢は45歳だ。港区・大正区オープンファクトリーには昨年で3回目の参加だという。

前田博社長（65）は近畿大学工学部機械工学科に学んだエンジニアだ。

前田社長に信条を聞いた。「天は自ら助くる者を助く」。

次に若い人達に言いたいことを聞くと、「チャレンジ精神を忘れるな！」。

いつの時代も世間の風は厳しい。格差や差別は今に始まったことではない。太古の昔からの話だ。切磋琢磨して、前へ突き進むしかないという教訓に聞こえた。

（小川秀人）

横中ぐり盤で大型部品加工を行う

**前田機械株式会社**
社長　前田博
大阪市港区市岡元町2-3-28
TEL06-6582-5010

根川医院
診療科　内科・小児科
住所　〒577-0807 東大阪市菱屋西6-2-28
TEL 06-6721-1253
FAX 0606-6781-8406
診療時間　月～土 9時～12時 / 火・木・金・土 午後6時～8時 / 水・夜 / 日・祝 / 結婚式場ベルクラシック東南すぐ（産業道路沿い）
休診日　千日前通り

えぇっ!?
環境活動して会社の業績UP??
ほんまかいな～
……もっちょい詳しく　TEL：072-991-8878
O-KES
特定非営利活動法人 グラウンドワーク八尾　大阪KES環境機構（O-KES）
詳しくはこちら→　http://www.gw-yao.com

馬刺し・焼き肉・すき焼き・ハリハリ鍋
桜家
馬肉専門店
美容と健康に最高
テイクアウトを始めました
東大阪市長堂1-3-6
近鉄布施駅北へ徒歩1分（宮本むなし横）
TEL：06-7651-0827

ウエス販売
≪商品紹介≫
～色メリヤスウエス～（1kg￥350）
～混合ウエス～（1Kg￥200）
～タオルウエス～（1kg￥400）
～白メリヤスウエス～（1Kg￥500）
☆不用になった中古衣料やタオルから、ウエスに適した原料だけを選別加工し商品として仕上げました。障がいを持つ利用者が手作業で丁寧に裁断し、梱包をしています。地球に優しく、皆様に愛される商品を目指しています。
社会福祉法人ヤンググリーン
障害ワークセンター will
〒577-0023 東大阪市荒本1-4-32
TEL：06-6789-6171
FAX：06-6789-6172

お湯のいらない足湯　ゆっ太郎
持ち運びができて収納もコンパクト
株式会社 藤原電子工業
http://www.fdk-ltd.jp/
〒581-0042
八尾市南木の本二-一五-一
TEL（〇七二）九九一-三九二七
FAX（〇七二）九九一-三九九六
fujiwara-denshi@nyc.odn.ne.jp

明るい・楽しい・アットホームな教習所
運転免許取るならYAOKYOで！
八尾自動車教習所
八尾市高安町南七丁目二十一番地
☎(072)999-1234
HP：http://www.yaokyo.net/

募集
電気主任技術者　電験3種取得者
大阪電気保安協同組合
八尾市太田3丁目217-11
TEL072-949-3125

大雨　洪水　津波　台風
こんな時の必需品
災害時対応の「人引車（じんびきしゃ）」

立命館大学 DMUCH 歴史都市防災研究所との共同開発！
一般社団法人災害避難研究所
マツモラ産業株式会社
共同開発
監修（一社）災害避難研究所
企画開発 大興産業株式会社
製造 マツモラ産業株式会社
TEL 072-925-3450
大阪の元気！ものづくり企業

津波緊急時高台避難鎖階段
逃げるんだ・登るんだ

簡単に設置できる、避難はしごの決定版

ホークライトゼット
大陽光パネルで毎月のコスト0円

# 茶人でもあり ヨーガの先生でもある経営者

株式会社みつや建設の北野喜広社長（48）は粋人だ。茶人（表千家）の顔を持つ。経営者だけあり、ただお茶を楽しむだけではなく、抹茶体験処「喫茶去（きっさこ）」を中崎町に構えている。喫茶去は禅の言葉。誰に対しても一視同仁、皆同じようにお茶を楽しみたいという思いで名付けた。

株式会社みつや建設
**北野　喜広** 社長

着物姿が似合う北野喜広社長

喫茶去には2階があり、ここでは定期的にヨーガ教室が開かれている。

北野社長はヨーガの先生でもあるのだ。大阪ヨーガ道友会の会長として、ヨーガの先生30人を束ねているというから驚きだ。同会は故・佐保田鶴治博士（大阪大学名誉教授）の流れをくんでおり、まさに正統派。

喫茶去は4時間4、500円でレンタルスペースとしても開放されており、和の空間を好む人に口コミで広がっている。

北野社長にこれからの展望を聞くと、「今は介護施設の仕事が多いのですが、ゆくゆくはお茶やヨガを通して培った感性で、四季の感じられる建物を作りたいと思っています」と少年のように目を輝かせた。

喫茶去の入口


**株式会社みつや建設**
東大阪市菱江1-16-3
TEL072-920-4880
FAX072-920-4881
https://www.3-arrow-c.com

**抹茶体験処　喫茶去**
大阪市北区中崎町西1-7-37
TEL090-3725-3520
《抹茶たしなみ体験》
お抹茶・お菓子付き3,000円


# 紙芝居師 ふじい はじめ さん

子どもたちを前に紙芝居をする風景がなくなった。ところが、装いも新たに貴重な日本の伝統文化を引き継ぐ紙芝居師が存在する。60年前の紙芝居の原画が保存されていることを知り、その原画の保存と紙芝居の復活・普及に精力的に取り組み、自治体や大学、保育所、企業などからの公演・講演に忙しい、現代の紙芝居師を取材した。

## 街頭紙芝居 装い新たに復活
## 子どもは新鮮 年配者は懐かしい

ふじいはじめ（藤井一）さん（65）は、紙芝居とナレーターの他にテレビドラマやCMで活躍するマルチ人間である。1955年大阪市生まれ。大谷大学文学部哲学科を卒業（1981年）後、東京の婦人服・服飾雑貨販売会社に入社。営業部門全般から財務部長を経て、事業縮小のため2008年に「卒業します」（退職）と言い残してマカオへ。マカオには当時、世界一のバンジージャンプがあり、「新しい世界に飛び出す」と書いたハガキを関係者に送った。27年間のサラリーマン生活との決別だ。

退職後、大阪でコンサルティング業を始め、事業再生の支援を行ったりクライアントからの依頼でベトナムで両替商を手伝ったりした。修コンサルタントとして必要なスキルがボイストレーニング（発声練習、滑舌）とナレーションだと考え、ナレーターの資格を取得した。

たまたま街の紙芝居師とどすずきさんと知り合い、紙芝居講座を受けたことが紙芝居との出合いだった。講師の「紙芝居は読むのではなく芝居です」という言葉に感動し、保育所では「保育士のための紙芝居研修」や「管理職研修」などで紙芝居を活用した。

本格的に紙芝居の世界へと進んだのは、60年前の紙芝居の原画が存在することを知ったからだ。2016年には神戸市私立保育園連盟研修会で「紙芝居をもっと活用しよう」と講演、摂南大学では「紙芝居Gs（持続可能な開発目標）紙芝居である。2017年には、大阪市西区「暮らしを豊かにするビジネスアイデア」において「もっと公園にあつまろう」で優秀賞を受賞。現在、「西区まちの活力創造プロジェクト」認定事業を運営している。2018年にはPHP研究所から「大人から子どもまで楽しめる紙芝居」との要請を受けて松下幸之助物語紙芝居の「ポトア」（回転式紙芝居）を再現するなど新しい企画を展開している。

「15分の動画は15分の動画だが、25分の紙芝居は3分でできる」と強調。「プレゼンにこんな有効なツールはない。AI（人工知能）ではできない。視聴者の顔色や関心の高さなどが分かるから臨機応変に演じることができる」と紙芝居の強味を説く。「子どもたちには新鮮、年配者には懐かしい『街頭紙芝居』を語り継いで、芝居をしていたときに知り合った市の係長が環境局に異動した縁だ。今年3月にはインドの「ポトア」（回転式紙芝居）を再現するなど新しい企画を展開している。

紙芝居を熱演するふじいはじめさん

教室で紙芝居を実演する

「松じいとパナソニック」を制作、パナソニックミュージアムで実演した。横浜市での紙芝居文化協会「第19回手づくり紙芝居コンクール」では「がんばれナマコくん」が優秀賞を受賞するなど実績を積んだ。

紙芝居の利用に風穴を開けたのが保育所である。ある保育園の園長さんが「保育士は絵本も紙芝居も同じように読んでいる」との一言から、紙芝居研修を始めたところ、子どもたちの楽しそうな表情に成果が認められた。さらに紙芝居を使った「50年史」や「自分史」制作なども手掛けている。「自分でストリーを考え、自分で絵を描いて、自分で演じる」というふじいさんのもとに旧知から「生物多様性」や「エコロジー」の啓蒙について相談があり、始めたのがSDGs（持続可能な開発目標）紙芝居である。

子どもたちの反応を見ながら実演する

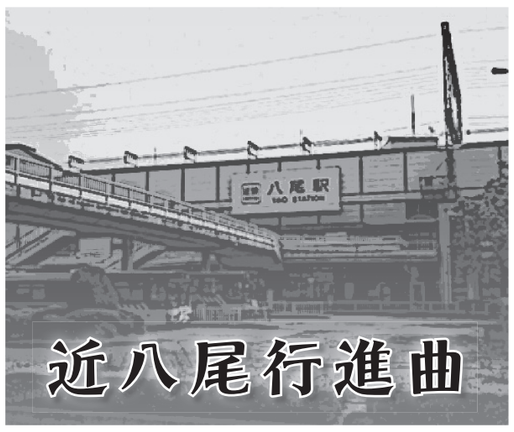
今年3月にはインドの「ポトア」（回転式紙芝居）を再現するなど新しい企画を展開している。

「15分の動画は15分の動画だが、25分の紙芝居は3分でできる」と強調。「プレゼンにこんな有効なツールはない。AI（人工知能）ではできない。視聴者の顔色や関心の高さなどが分かるから臨機応変に演じることができる」と紙芝居の強味を説く。「子どもたちには新鮮、年配者には懐かしい『街頭紙芝居』を語り継いで、芝居をしていたときに知り合った市の係長が環境局に異動した縁だ。

## 連載小説⑱

# 近八尾行進曲

嶋津 亮太（八尾市在住の小説家）




できる男になったとはいってもそれは以前のミツルちゃんと比べてのことで、一般的な一人前と呼べるには物足りない部分がいくらかあった。基準が上がるとどうしても注意を受けることが多くなる。特にミツルちゃんは怒られるのが嫌いだから、内容を考えるよりも先に、怒られているという事実を恨む。単純に怒ってくる人が嫌いなんだ。その不安の中にいるとミツルちゃんは肩や肘をかくかくさせた。そして、ミツルちゃんの癖は日に日に強くなっていた。目を見開いたり、肩や肘をかくかくさせたりするだけじゃなく、下顎を突き出すという以前は主流じゃなかったサブ的なものがメインで顔を出すようになった。さらには、こめかみをぐりぐりするという新技も増えた。

そんなミツルちゃんを慰めてくれたのはお酒だった。ミツルちゃんはよなよな飲み歩くようになった。それも嗜むレベルじゃない。浴びるように飲むことで現実から逃れようとした。その辺りからミツルちゃんは変わった。それは目に見えて明らかに。人間は弱いし、好奇心があるから刺激の強い方へ流されてしまう。それは仕方がないことだし、その誘惑は誰しもに訪れるもの。それを力で止めることはできない。

ただ怖いのは、ミツルちゃんはあまりにもまっさらだということ。つまり近くにいる人間によって良くも悪くも変わってしまう。感化されやすいというか、自分を持ってないというか。影響を受けやすいんだ。

ミツルちゃんは「超」がつくほど酒癖が悪かった。言葉遣いも荒くなるし、人相も悪くなる。ゲロは吐くし、物だって壊す。

周りが「お前もストレスが溜まってんだろう」とか言って煽るから余計に飲んじゃう。飲めば飲むほど人間が悪くなるから私はあまり酔っ払っているミツルちゃんのことは好きじゃない。

それにそんなミツルちゃんを無理やり酔わそうとする人達のことも好きになれない。

何だろうなぁ。人間って嫌な所があって、堕落していく姿を見るのが楽しかったりするんだ。愛すべき人間でさえも闇は飲み込んじゃうんだ。

「ミツルちゃん、俳優さんになるんじゃなかったの？　こんなところで何してんの？」

相変わらずいびきをかいて寝ている。

彼は本当の意味でピーターパンみたいな男。実際のそれと違うのは、ミツルちゃんは妖精ではなく、まぎれもない人間だったの。人間は永遠ではいられない。汚れていくピーターパン。社会に免疫のないピーターパンは、きっかけさえあれば一瞬で潰される。

圭ちゃんはスマホをいじっている。液晶の明かりが下から白い顔を照らしている。浪岡さんの鼻唄。平井堅。止めて欲しい。耳障りだ。でも顔に似合わず結構歌がうまいみたい。それが逆にむかつく。プラスポイントをマイナスにしてしまう浪岡さん。恐るべき浪岡さん。

サイレンが聞こえてきた。もうすぐ来るよ、ミツルちゃん。

浪岡さんの鼻歌がシンクロする。思わず瞳を閉じる。何だろう、遠くから私を見つけた時のミツルちゃんの姿が映る。肩を上げて満面の笑みで手を振るミツルちゃん。その姿を見ると、なんだか心がほぐされるというか。癒されるの。

全部が全部良い人ではないということは分かってる。上から物を言うし、悪口だって平気で言っちゃうし、嘘ばっかりつくし、急にいじわるになったりするし不潔だし、変なところもたくさんあるけど。

別に有名な俳優さんにならなくてもいい。ただ、ミツルちゃんにはずっと笑顔でいてもらいたい。

おそるおそる私の指は額の上にとまった小さな黒い蠅に伸びていった。ゆっくりと、ゆっくりと。さっきまで忙しなく足をこすり、手をこすっていた蠅は動きを止めている。あと少しで指が羽に触れるというところで、蠅は宙に舞った。その瞬間、私には決闘のゴングが聴こえたような気がした。焦点を蠅に合わそうとするが、その速さを目で追うのがやっとだ。

蠅は大きく4回車内を回ると、また薄毛の患者の鼻頭にとまった。肉厚のある小鼻と小鼻のてっぺんで左右に姿勢を変える。私は息を整え、集中した。こいつを殺せば、響子は帰ってくる。こいつさえ殺せば、響子は帰ってくる。こいつを吐く。次の瞬間、私は目を見開き、力の限り右手を振りきった。私の右手は患者の鼻頭ぎりぎりのところで空を切る。手のひらに蠅の当たった感触はない。逃げられた。

誰かが私の名を呼んだような気がする。そんなことはどうでもいい。今はそれどころではないのだ。響子が、響子が帰ってくるか来ないかの瀬戸際なのだ。

蠅の姿を見失った。私は立ち上がり、辺りを見回す。どこだ。どこにいる。耳を澄ませる。外に鳴り響くサイレンの音。その中で微かな羽音を私は聴き逃さなかった。左だ。見ると蛍光灯の下を素早い速さで黒いものが走る。捕まえようとするが私の両手はむなしく宙を空振りする。その時初めて私はあの忌々しい黒い虫を殺すための武器を持っていないことに気がついた。相手はいくら小さいといえど、蠅である。丸腰ではさすがに敵わない。ちらりと横に目をやると患者の血を拭っていたタオルがあった。

次号（5月15日付）に続く

## 近八尾行進曲

---

## 楽書楽読帳⑫

夢野悠人

瀬戸内海の中央に位置する鞆の浦の「保命酒」酒蔵

# 瀬戸内海をゆく

江戸時代に、京都・伏見から大坂へと淀川を航行していた「三十石船」復活計画が進行しています。更に、2025年の大阪・関西万博を目指して二酸化炭素（$CO_2$）の排出がない水素エネルギーを使う次世代型「水素三十石船」が開発中です。京から下関へと美しい島々の間を縫っての瀬戸内海をゆく旅が待ち遠しい。

月照さんらの一行は淀川から茅渟海へ。幕府から追われる身ですので捕吏もおれば手配書も出回っていますから、ひたすら下関を目指したでしょう。「古事記」や「日本書紀」「万葉集」「遣唐使」「源平の戦」などの歴史や人物、歌などに自分の境遇を重ねて、古人を偲びながらの静かな船旅だったのではないかと想像します。

「日本のエーゲ海」「多島美の世界」といわれる瀬戸内海は、辞書的には「本州、四国、九州に挟まれた内海」とそっけない。

播磨灘、備後灘、安芸灘などと狭い海域で呼ばれていた瀬戸内海を「尾道と下関の間」と記していたことが佐渡の廻船商人の日記（1813年、海陸道順達日記）にあります。いま、使っている「瀬戸内海」は、明治期に欧米人がこの海域を「The Inland Sea」と呼んでいたのを、1872年頃から地理学者が現在の「瀬戸内海」と訳し、明石海峡から関門海峡までを指しています。

日本人による論考は1911年に小西和が「瀬戸内海論」において瀬戸内海の多島美を評価し、「国立公園」の必要性を唱えました。1934年に日本初の国立公園「瀬戸内海国立公園」が生まれたのです。

瀬戸内海は、古くから「魏志倭人伝」や「日本書紀」の「国生みの段」の舞台であり、遣隋使や遣唐使の航路でもあり基幹をなすものです。

特に、「鞆の浦」（広島県福山市）は、瀬戸内海の中央に位置し、潮の流れが東西に分かれるため「汐待の港」として栄えました。今なお、江戸時代創業の「保命酒」酒蔵や常夜灯は当時のたたずまいを色濃く残す観光スポットです。幕末には長崎港発の外国船が瀬戸内海を経由して横浜へ航海していました。

語り部・重助の「悲恋 犬神娘」（国枝史郎著「英傑」新潮文庫）に戻ります。ことなく下関へ着き、とりあえず薩摩の定宿・三浦屋に投宿。翌日「藩の事情を探らねばならなぬ」と、西郷隆盛は薩摩へと発ちます。「それから幾日か経ちました時に、俊斎様はご上人様を連れられ、竹崎の同志の白石正一郎様のお家にしばらく滞在なさいました」。志士たちのパトロン・白石正一郎の登場です。

---

## 誰にでも親しみやすい音楽を

### アイリッシュハープ奏者 中村朋子さん

アイリッシュハープを奏でる中村朋子さん

ハープ奏者のイメージを勝手に妄想すると、深窓の佳人。蝶よ花よと育てられたお嬢さまがクラシック音楽の香りと共にたしなむ雰囲気を連想してしまう。

今回紹介する中村朋子さん（45）は、鴻池新田会所で名高い鴻池本町に生を享け、大阪大学基礎工学部合成化学科に学んだ才媛であり、当節人気の高いリケジョ（理系女子）のはしりだ。

美魔女らしくお世辞抜きでグッと若く見える。

卒業後、大手製薬会社に入社し研究者として14年間勤務した。

幼少の頃からピアノに親しんでおり、大学時代もキーボードを担当してバンド活動を楽しんでいた。

製薬会社を退社し、音楽活動への道を模索している頃、大阪市内の楽器店の店頭で見かけたアイリッシュハープに強く惹かれた。アイリッシュハープ（26弦）の音階はピアノとよく似ており、弾きやすく親しみを感じたので購入した。以来20年にわたり愛用している。

現在所属している「スキップ楽団」は、9年目を迎える。愛称のっぽ（キーボード担当）、はかせ（フィドル担当）、おかやん（ドラム担当）との4人で楽しい夢のあるライブパフォーマンスを繰り広げている。

現在はコロナ禍で日本も世界も大変な状況だが、皆と共にライブができる日を楽しみにしながらじっと耐え忍んでいる。

2019年のライブ実績は300カ所。主なライブ先は幼稚園・小学校・老人ホーム・介護施設・飲食店・結婚式・企業のパーティー・ロータリークラブ会合・ライオンズクラブ会合等々多岐にわたっている。

内容はリピーターのお客さんが多いという。子どもから各種の施設・企業まで幅広い多くのファンがいることがよく分かる。

中村さんに直近の計画を聞くと、「3枚目のCDを早く出したい」とのこと。

モットーは「敷居の高くない、赤ちゃんにも誰にでも親しみやすい音楽を目指したい」と答えた。

若い人達へのメッセージは「チョッとした努力の積み重ねを続けて欲しい。何十年後には形が実るかも知れないでしょ」と美魔女スマイルで締めくくった。

中村さんのもうひとつの顔は、NPO法人大東夢づくりコミュニティ代表だ。インターネットラジオ局だいとうFM・各種教室・パソコン教室・工作教室等を主宰している。

なお、インターネットテレビ「東大阪新聞チャンネル」（ユーチューブで放映）に中村さんが出演する。美魔女のトークとアイリッシュハープ演奏が楽しめる（4月30日オンエアー）。

ハープ演奏ライブの問い合わせは、中村朋子さん（☎072－812－2187、Eメール tomokoharp.com）へ。

（小川秀人）

スキップ楽団（左からおかやん、はかせ、中村朋子さん、のっぽ）

---

## 寄稿

### 新型コロナウイルス感染予防

# よく眠ることが大切

上級睡眠健康指導士　増井保彦

**感染対策に眠ることが大切な理由**

今、なぜ眠ることが必要なのでしょうか？眠ることはただ疲れが取れるだけではありません。よく眠ることが、脳を休め、体の中の免疫を上げ調整してくれます。眠ることが感染予防になることが分かっています。

**よく眠ってください**

よく眠ると、体の中でメラトニンというホルモンが分泌されます。メラトニンは睡眠のリズムをつかさどるホルモンです。メラトニンが免疫を調整してくれます。菌が体に入ったり、全身に炎症が起こったりしたとき、過剰免疫反応をメラトニンが抑えてくれます。

ウイルス対策は、よく眠りメラトニンを分泌させることです。

ただし、注意が必要です。よく眠るために、就寝2時間前から部屋を意識的に暗くしてください。眠る前に光を浴びると、メラトニンが分泌されません。就寝前1時間はスマホ、パソコンはやめてください。

**その他の感染対策（免疫機能向上）**

①太陽の光に当たってください

太陽の光によって、体にビタミンDが作られます（サプリメントで摂取するのはおすすめできません）。

②カラダを温めましょう

夕方から眠る2時間前までにゆっくりとお風呂に入ったりして体の芯を温めましょう。日中は首の下の方を力イロ等で温めたり、温かい飲みものを取りましょう。

③日常の食事で免疫機能アップ

紅藻・アオサ・里芋がよいという情報があります。ビタミンD3を食物で取りましょう。かんきつ類（ビタミンC）も取ってください。

④適度に運動しましょう

適度に運動して、ナチュラルキラー細胞を増やしましょう。

---

## 小説 普通の生活

中森 臨時（北河内在住の作家）

親の目を盗んで、祖父から昔の話を聞かせてもらうことが好きだ。はじめは祖父もばつの悪そうな顔をするのだが、孫の頼みをむげにできず、ぼそぼそと語り始めた。

私がじっと聞いていると、祖父も自身の古い記憶を味わっているようで、次第に饒舌になった。

「おじいさんが子どものときには、朝起きると何もかぶらずに素顔で学校に行ったんだ。昼には友人と一緒に、会話しながらご飯を食べるのが楽しみだったよ。あ、そもそも学校って分かるかい。オフラインで、しかも多くの人が一緒に教育を受けた場所さ。現代では考えられないだろうが、それが普通の時代だったのだよ」

ネット上には当時の様子を記録した膨大なデータがあるので、常識として理解している。しかし、それは江戸時代には帯刀してまげを結った侍がいたことや、昭和時代には日本が戦争で連合国に負けたことと同じく、ひとつの歴史として理解しているに過ぎない。そのため、当時の生活を直に聞くと、私の知識が補強される気がして胸が躍るのだ。

ただ、それだけではない。素顔を他人に見せていた時代なんて、なんと破廉恥、いや「おおらか」だったのだろう。当時の生活を想像し、私は顔を赤らめた。

「じゃあね、おじいちゃん」

しばらく祖父と話した後、私は祖父を停止した。この祖父はヘルメット内部のディスプレイ上に実行していたAI構造体アプリケーションであり、祖父の生前の思考パターンを再現したものだ。実体を持った祖父は、私の生まれる3年前に亡くなっていた。

アプリケーションをバックグラウンドへ移行させると、ディスプレイ上には母からの伝言が届いていた。

「夕飯」

それだけの伝言を確認すると、私は慌てて台所に用意されていた1人分の食事を取りに行き、そして自室に戻った。ヘルメットの食事用開口部を開きながら家族間チャットルームに入室すると、父の声が飛んできた。

「遅いぞ。何してたんだ」

父の目は、祖父のAI構造体とそっくりだった。

「ちょっとね。唐揚げおいしそう。いただきます」

すかさず母が仕事の話でお茶を濁すと、父も唐揚げをほおばりだした。唐揚げは父の大好物なのだ。こうして、我が家の穏やかな夕飯が始まった。

皮膚と皮膚が直接触れ合うことはなくても、これがこの時代、私にとっての普通の生活。家族や友人、見知らぬ人の前で素顔をさらして食事する妄想だけはやめられないのだが。


## 自分史・社史出版のお手伝い

永続する会社には社史がある

地元八尾の出版社だからこそできるきめ細かな本作り

著者と編集者が二人三脚で本作り

株式会社ドニエプル出版

TEL.072-926-5134

〒581-0013 八尾市山本町南6-2-29　FAX.072-921-6893

ドニエプル出版　検索

## 親孝行出版のすすめ

「孝行のしたい時分に親はなし」と言われます。

親が亡くなってから、もっと話を聞いておけばよかったと思う人は少なくありません。まだ親が元気なうちに話を聞き、形に残すことで親孝行ができます。また、子どもである自分の存在の貴さを改めて確かめることができ、いのちのバトンタッチを末代まで残せます。

プロのライターがインタビューし、熟練の編集者が編集し、本格的な印刷のうえ上製本（ハードカバー）に仕上げますので、安心してお任せ下さい。心を込めて、永遠に残るあなたの財産をお作りします。

《基本設定》
A5判32ページ上製本（ハードカバー）、布表紙に金（または銀）箔押し
モノクロ写真10枚挿入　肉声入りCD付き
制作部数10部　出版費用50万円（税別）

上製本　肉声入りCD

株式会社ドニエプル出版　〒581-0013 八尾市八尾山本町南6-2-29　TEL 072-926-5134／FAX 072-921-6893

# 八尾柏原版

八尾柏原支社
八尾市山本町南6－2－29
TEL 072－926－5134
FAX 072－921－6893

情報プラザ やお

# 日本料理笠置・笠置功の春夏秋冬味めぐり

## FMちゃお新番組スタート

FMちゃお（79・2MHz）で4月から新番組がスタートした。番組名は「情報プラザやお～日本料理笠置・笠置功の春夏秋冬味めぐり」。八尾市が提供で、毎月第2金曜日12時～12時45分、19時～19時45分、23時～23時45分の3回放送。笠置功さん（62）とタレントの藤井加奈子さんがパーソナリティーを務め、旬の食材、食にまつわる話題を中心に元気なトークが繰り広げられる。笠置さんは日本料理笠置（八尾市光町1－53 ナイト&デイビル2階）を構える料理人だが、ラジオ関西でパーソナリティーを務めていたこともあり、玄人はだしの話術だ。

左から藤井加奈子さん、FMチャオ制作室の志賀萌さん、笠置功さん

1回目の番組収録を取材した。出だしから笠置さんは熱く語る。

「60年代前半の若い頃はディスコで踊りまくった。せやから、年寄り扱いせんといてや！ ディスコは今の音楽文化のルーツ。体は老いても、中身はパワー溢れてエネルギッシュ！ 聞いて踊って、元気ある番組にしたい」

番組には既にたくさんのファクスが寄せられていた。奈良のペンネームすぎさんからは、「大将！八尾に貢献していますね！」とエールが届いた。

### 旬の食材、食にまつわる話題

ストレス発散方法について聞かれ、笠置さんは答えた。

「人生1回やから、もう自分の思うがまま、インスピレーション、ひらめきが大事やね。店を32年間しているけど、全て直感でやってきた。直感はバカにできへん。そして、何より足を運んでくださるお客様に感謝しかない」

いよいよ食に関するトークに入る。

「今は新型コロナウイルスの影響で予約もキャンセルになりダメージはきついが、そんななか桜は綺麗に咲き誇っている。春といえば、春の息吹をいただいて免疫力アップ。お花見といえば3色だんご。別名、お花見だんご。3色の上から、ピンクは春や桜を、白は冬の雪を、緑は新緑やヨモギをそれぞれ表している」

あたり一面満開の桜の景色が見えるような話題で盛り上がった。番組に対するメッセージはFMちゃお（FAX072－990－1112、Eメールm@792.jp）へ。

寄稿

# 43年間郷土文化の振興発展に尽力

NPO法人やお文化協会理事長　西辻　豊

## 「河内どんこう」120号が最終号

郷土誌「河内どんこう」を43年間発行してきたNPO法人やお文化協会が3月末日をもちまして解散することになり、120号が最終号となりました。

同協会は、昭和50年に住みよいまちづくりを進めるために発足し、八尾市教育委員長の貴島正男氏が会長に就任しました。翌年には「河内どんこう」を発行し、今日まで43年間郷土文化の振興発展に力を尽くしてきました。しかし、近年の読書離れ、会員数の減少、広告収入の減少により運営が困難となり、組織を解散することになりました。

「どんこう」とは鈍行―嫩黄（木の芽や若葉の黄色）を表し、一歩ずつ着実に新しい芽を育てていくという気持ちを込めて、明石裸人医師が名付けました。表紙の題字は当時八尾に在住していた榊莫山氏の揮毫によるものです。

私たちの住む八尾市を中心に河内の歴史や文化活動を掲載することにより、郷土愛を育み、日常生活の中に根付いてきた民俗資料の記録保存に役立ててきた実績は高く評価されています。

同協会は「河内どんこう」発刊の他、周年行事として近鉄八尾駅前広場に記念碑「河内木綿伝承の地」を、大民と行政が協働して住みよいまちづくりが続けられることを願っています。

また、文化講演会、移動歴史教室を続けると共に、八尾市の史跡案内書「八尾の史跡・改訂版」を発行。八尾市非核都市宣言30周年記念誌「戦争の記憶・伝えたい平和の大切さ」制作を受託するなど、文化活動としても多くの実績を残しています。

NPO法人やお文化協会が解散しても、市民と行政が協働して住みよいまちづくりが続けられることを願っています。

広域

# ウクライナ出身の留学生 ナザレンコ・アンドリーさん講演

## 国防についての本当の話

ウクライナ出身の留学生、ナザレンコ・アンドリーさん（25）が3月22日にドルチェ・ヴィータ・ファースト3階中会議室（大阪市淀川区十三本町1）で講演した。主催はChelsea。

講演のテーマは「国防についての本当の話」。休憩なしで2時間行われた。ウクライナ人から見た日本の安全保障や日本国憲法第9条・第21条・第96条、海外スライドを使いながら憲法と国防について日本語で講演は行われた。

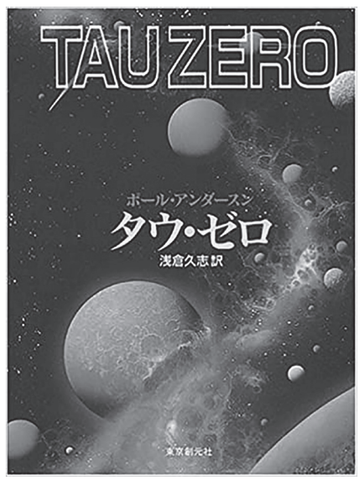
流暢な日本語で講演するナザレンコ・アンドリーさん

約50人の参加者はメモを取りながら熱心に耳を傾けていた。東京から参加した熱烈なファンの姿もあった。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会場入口では消毒液とマスクが用意された。また、感染したときのために参加者は小さな紙片に連絡先を書いて提出するなど、主催者は徹底した対応を行っていた。

宇宙空間を旅しながら読むのに適した本を紹介しています。宇宙旅行は夢物語ではなく、現実のものとなっています。いつかあなたも宇宙へ。１冊の本をお供にして。

## 宇宙旅行に持っていきたい１冊 ②
## ポール・アンダースン「タウ・ゼロ」



浅倉久志訳・創元SF文庫、定価1,034円（税込み）

この宇宙船は、無限のエネルギーを用いて光速近くまで加速している。そして、目的地であった彼方の星は既に通り過ぎてしまった。

なぜ止まらないのか。船の減速機が壊れて止まれないのだ。

大宇宙をさまよう乗員たちの運命やいかに!?

☆

ポール・アンダースンのSF小説「タウ・ゼロ」のあらすじです。本作はウルトラCの方法で予想外の地点に着陸します。

宇宙船ではトラブルの1つや2つ起こるでしょう。そんなときにこの本が手元にあれば、なんとかできる勇気が湧いてくるはずです。

お守り代わりに持っていきたい1冊です。

（北河内在住の作家）中森臨時

推薦図書を募集中！　東大阪新聞メールへ contact@higashiosaka-n.com

MIMAアプリ 始まる

MIMAアプリのパンフレット

八尾でリフォーム・不動産といえば、多くの人が株式会社MIMA（八尾市中田3－11）を思い浮かべる。青山通りの社屋は真っ黄色で、存在感溢れている。社長の美馬功之介さん（51）は日本人離れした風貌で、一度会えば忘れられない。MOVIX八尾のCMに登場しており、八尾では知らない人がいないほどの有名人。

そんな同社がMIMAアプリを始めた。スマホで簡単に無料登録できる。アプリ登録すると、3つの特典がある。

①イベント情報をいち早く取得できる
②突然の家のトラブルに即対応
③最大8万円の商品券プレゼント

まずは登録してみよう。リフォームしたい人、不動産を買いたい人、売りたい人はもとより、漠然と住まいに関する情報をチェックしたい人にもおすすめだ。

▶こちらからアプリを入手

株式会社MIMA すまいるプラザ mima八尾 検索
0120-43-0683
営業時間 9:00-18:00

連載小説

# ウクライナを歩く ―― 147

小野元裕

## 615の墓穴を用意するドニプロ市

3月24日ウクライナ全土に非常状態が発令され、検疫措置が実施されている。4月24日まで続く予定だ。

マンションの部屋に引きこもり1週間が過ぎた。カフェでタラス社長、ニーナさん、菅野君と交わした会話が懐かしく感じられる。ついこの前のことながら、ずっと遠い昔のように思えてしまう。

在ウクライナ日本大使館のホームページを眺めながら、ため息をつく。

「文化施設、ショッピングセンター、レストラン、カフェ、フィットネスセンター、飲食店、娯楽サービス施設の客の受け入れ禁止。食料品店、日用品店、ガソリンスタンド、薬局、銀行、保険会社以外の営業休止。マスクを着用せずに公共の場所に滞在することを禁止。2人を超える人数でまとまって行動することを禁止。公園、広場、休憩所、森林公園、沿岸地区への訪問を禁止。鉄道・航空機・バスによる都市間と州間の旅客移動の禁止。地下鉄の運休。10人を超える人が参加する大規模行事の開催の禁止。検疫違反には罰則がある。行政罰として、市民は17,000～34,000グリブナ、公務員は34,000～340,000グリブナの罰金。刑事罰は17,000～51,000グリブナの罰金、または3年以下の身体拘束」

さらにネットサーフィンしていると、ぞっとする情報に行き着いた。新型コロナウイルスによる死者増加を見据え、ドニプロ市に615の墓穴と2000枚の遺体袋が用意されたという。

用意したり準備したりすることが苦手なウクライナ人がこんなにも早く墓穴と遺体袋を用意するとは…。コロナの怖さを思い知った。

ウクライナでは2777人が感染、83人が死亡、89人が回復。推定700～2200万人が感染するとウクライナ政府は想定している。

# 迅速かつ的確な救命措置

## 畑中一成八尾市議表彰される

左から２人目 畑中一成八尾市議、妻文子さん

迅速かつ的確な救命処置を施した畑中一成八尾市議会議員（60）に対して、3月27日、八尾消防署において署長から感謝状が贈呈された。

今年の初め1月6日午後9時ごろ、飲食店で畑中市議が妻文子さんと一緒に夕食をとっていると、斜め向かいの女性が急に居眠りを始めた。しばらくすると、全身硬直状態に。異変に気付いた同席の人が救急車を呼んだ。

畑中市議はそばに寄り、「もしもし！」と呼びかけるも、返事なし。救命講習で習ったマニュアル通り動く。その間、文子さんは腕を取って脈をみていた。その後、救急隊の指示に従い、心肺蘇生法（胸骨圧迫）を行った。

救急隊が到着し、処理を施すと、傷病者は心拍再開し自発呼吸を始め、事なきを得た。

感謝状を受ける畑中一成八尾市議（左）

綾小路きみまろ
爆笑！スーパーライブ 2020
あれから40年～
中高年の皆様を笑いの渦に巻き込みます！
日　程　令和３年（2021年）１月24日（日）
14：00～開演（13：00開場）
会　場　八尾プリズムホール
参加費　S席5,800円　A席5,300円（※18歳未満は入場不可）
お問い合わせ　プリズムホールチケットカウンター
PRISM HALL 八尾市文化会館
チケットのお求めお問い合わせ
プリズムホールチケットカウンター ☎072-924-9999
プリズムホールウェブサイトチケット http://prismhall.jp/

一級建築士事務所
「200年住宅リフォーム理念」
どこまでも続く　永いおつきあいを
キッチン・トイレ・バス・洗面のリフォームはもちろん、
畳の表替えや、外装・耐震補強など、お家のあらゆるご相談に応じます。
サンコーではお客様目線に立ち、品質・施工・ご予算に無駄のないプランをご提案します。
サンコー物産株式会社
本　社　〒550-0015　大阪市西区南堀江4丁目33番29号
E-mail：info@sankobussan.co.jp
http://www.sankobussan.co.jp/
お問い合わせはお気軽に
TEL.06-6533-1271
東京営業所　和歌山営業所
名古屋営業所　福岡営業所
大阪営業所

第７回世界に羽ばたけ『夢』スピーチコンテスト
支援金額：120万円
【本選開催日時】2020年10月 14時～17時30分
本選開催場所：大阪商業大学ユニバーシティホール蒼天
住所：大阪府東大阪市御厨栄町 4-1-10
主催：一般財団法人青少年夢応援隊
協賛：株式会社サンクレスト
後援：大阪府、東大阪市
公式サイト：http://yumeouentai.com
【開催趣旨】
将来の夢や目標があるが、経済的支援を必要とする若者が自身の「夢」をテーマにスピーチを行い、受賞者を選定、支援金権利を授与いたします。
【応募資格】
大阪在住または在学・在勤の16歳以上25歳までの青少年（1995年4月2日～2005年4月1日生まれの方）
【出場者一次選定】
作文を基にスピーチコンテスト本選出場者10名を選考いたします。
①公式サイトより『出場申込書』をダウンロードし、必要事項を記入
②「夢」というテーマで作文を書いていただきます。
また、受賞した際の支援金の使途も記載ください。
※原稿用紙（400字詰め）にて3枚まで
※手書き、パソコン等問わない
③応募方法：「出場申込書」と「原稿」を併せてメール又は郵便でお送りください。
※「出場申込書」と「原稿」はHPよりダウンロードしてください。
※メールを送る際の件名は「スピーチコンテスト応募」としてください。
④送り先：郵送の場合　宛先：大阪府東大阪市南上小阪12-42 一般財団法人青少年夢応援隊　スピーチコンテスト企画係宛
メールの場合　info@yumeouentai.com
問い合わせ☎06-6725-0511
⑤原稿締切：2020年9月必着

東大阪の企業　株式会社サンクレストが応援しています